

- 災害時は、被災地へ派遣し、公共インフラの機能が停止した地域のトイレ環境改善に寄与するとともに、平常時も「道の駅」で活用　〔防災コンテナ型トイレ1基あたり 洋式便器2台（男性用1台、女性用1台）〕
- 微生物・オゾン等による汚水の浄化処理システムにより、洗浄水の循環使用が可能であり、上下水道接続及び汲み取り不要（一定期間）
- 太陽光発電及び蓄電装置により、商用電源への接続不要
- 状況によりジャッキによる運搬用トラックへの積載が可能

道の駅「シーサイド高浜」



積み込み・搬出＜イメージ＞



都道府県の地域防災計画等で、**広域的な防災拠点に位置づけられている道の駅**について、**「防災道の駅」として選定し、防災拠点としての役割を果たすための重点的な支援を実施**

主な役割

重点的な支援（最大5年）



**広域的な防災拠点機能
を持つ道の駅**

「防災道の駅」のターゲット

**地域の防災拠点機能
を持つ道の駅**

その他の道の駅

全体1,231駅
(令和7.12.19時点)

大規模災害時等の 広域的な防災拠点



- ・自衛隊、警察、テックフォース等の救援活動の拠点
- ・緊急物資等の基地機能
- ・復旧、復興活動の拠点 等

地域の一時避難所

